

安心してご利用いただけるお店作り

「認知症サポーター養成講座」を開催！

セブン&アイ・フードシステムズ

2015/12/4

セブン&アイ HLDGS.

CSRアクション

セブン&アイ・フードシステムズでは、認知症の方やそのご家族の方が安心してご利用いただけるお店作りの一環として、「認知症サポーター養成講座」を開催しています。地区責任者（ディストリクトマネジャー）が養成講座の講師役であるキャラバン・メイトの資格を取得し、各地区で講座を開催。11月末までに、講座を46回開催して認知症サポーターが1,000名を超えました。今後は全店に認知症サポーターがいるお店作りを目指します！



ファミリーゾーン東京地区
ディストリクトマネジャー
丸山 智子



各地区で開催している養成講座のグループ討議では、認知症の方にどのように接したらよいかを集中して議論し、参加者同士で活発な意見を出し合っています。



好ましい対応について、ロールプレイ実習を行って全員で考えます。



各店店長がほぼ全員受講しました。今後も各地区で養成講座を進めてまいります。



フロア担当は、オレンジリングのほかに認知症サポーターバッジを配布して胸につけるようにしています。

今後も、安心してご利用いただけるお店作りを目指して参ります。



さらなる認知症サポーター育成に向けて62名の社員が講師役であるキャラバン・メイトの資格を取得し、各地区において「認知症サポーター養成講座」を開催しています。

関連情報

認知症サポーターキャラバン：<http://www.caravanmate.com/whats.html>